



高木たけし



みよし剛史

発行：日本共産党  
福山市議会議員団  
津之郷町津之郷 970-1  
084-952-2662

## アンケート要望実現へ

# 市政に声を届けます

昨年配布した「2022 ふくやま住民アンケート」には、650通を超える返信が寄せられました。日本共産党市議団は市政への要望活動を行い、徐々に実現の運びとなっています。

北本庄の交差点では、「通行の車が見えにくいので何とかカーブミラーを設置できないか」と要望があり、現地調査とともに市に要請したところ、早ければ、夏頃にはカーブミラーが設置できることになりました。

駅家町上山守の交差点では、右折車による渋滞の解消のために、右折レーン設置と信号機の改良を地域住民の方と警察へ要望を行い、改良が実現しました。東手城町の横断歩道の塗



新たに右折レーンが設置された交差点（駅家町小島病院付近）

り直しの要望があった箇所では、その後、車と通学児童との接触事故が発生し、直ちに関係機関へ改善要望を行い、塗り直しと路面標示が設置されます。

今後も要望実現に、みなさんの取り組みを継続していきます。

# 5月臨時議会の報告

5月9日の臨時議会では、子育て世帯生活支援特別給付金の予算議案など3件の市長専決処分の承認が求められたのち、副議長選挙が行われました。

## 児童一人5万円の給付が可決

ひとり親世帯や物価高騰による影響を受けている低所得の子育て世帯の児童に対して1人当たり一律5万円が支給されます。ひとり親世帯分は申請が必要なく、5月末までに支給されますが、収入減などにより家計が急変したことで対象となるかたは申請が必要です。対象となっていないかどうかを自身で判断することは非常に難しく、行政も把握ができません。支援金を給付するのであれば、申請の必要のない幅広いの仕組みが求められます。

## 高木たけし市議が副議長選に立候補

副議長選挙では、日本共産党は高木たけし市議が副議長に立候補しました。

結果は、日本共産党以外すべての議員の投票で、最大の榊原則男市議が選出されました。これにより、2年連続で同一会派の議長・副議長になります。2020年度も同様だったため、4年の任期の内、3年間を最大会派の議員が議長・副議長を務めていることとなります。

## 公正な議会運営を

「市民に開かれた議会」の実現には、議会の運営自体も公正・中立で民主的に行われていることが重要であり、正副議長ともに同じ会派の議員が務めるのは望ましいとは言えません。

# 「福山道路」建設事業 県が収用手続きを開始

「福山道路等の地権者トラストの会」と国交省は、福山道路建設の事業用地について、任意協議による解決に向けた調整を行っている所でしたが、4月27日に突然広島県が3年間保留していた土地の収用手続きを1年余の期間を残して開始することを告示しました。

事前の通知も無い中での告示であり、5月12日、同会は国交省に説明を求めました。みよし剛史市議が同席しました。



国交省に説明を求める「トラストの会」のみなさん

国交省は「土地の境界を確認・確定するため、立ち入り調査するには告示が必要」と説明しましたが、建設工事の進捗も含めた判断であることを認めており、早期の工程が求められれば、任意解決を待たず強制収用する可能性も可能です。今後すべての地権者に収用手続きの開始が周知されますが、同会代表の村上氏は、地権者への配慮のため、同会との協議の上での周知方法を求めました。

## 国保運営協議会

### 5月25日開催

6月議会で国民健康保険の今年度の税率が決定します。3月は6704円も大幅引き上げ方針でした。次の協議会で本算定が示されますのでご傍聴ください。国保の要望署名も提出が予定されています